

豊田市長 太田 稔彦 様

梅坪台地域会議 提言書



▲上原 一本桜

<梅坪台地域会議委員>

会 長	鈴木 重久		
副会長	諸岡 裕一		
委 員	大谷 忠司	川井 治男	白井 満
	杉浦 隆	長江 秀昭	松川 幸江
	三岡 英隆	森田 實	山村 史子
	山本 孝宏		

令和4年 12月 13日

◆梅坪台地域の概要◆

梅坪台地域は、豊田市中心部より約4キロメートル北に位置する。東梅坪町、京町及び梅坪町にて区画整理事業が行われたことから、梅坪駅を中心に市街地が形成されているが、周辺地には農地、里山、河川、緑道、公園などの自然も多く残されている。

また、**高齢化率が低く、子どもの割合が比較的高い**地域である。西山公園、豊田地域医療センター、豊田市こども発達センターといった公共施設が多く存在し、**健康に関する施設が充実**している地域である。

【主な都市基盤】

自治区	梅坪町、東梅坪町、京町、上原、西山（一部）
教育施設	梅坪小学校、梅坪台中学校、豊田高専
公共施設	西山公園、梅坪台交流館、豊田市こども発達センター、豊田市障がい者総合福祉会館、豊田地域ケア支援センター など
医療機関	病院（1）：豊田地域医療センター 診療（7）：梅坪クリニック、かすがい皮膚科、かとう耳鼻咽喉科クリニック、京町クリニック、こどもクリニックパパ なかねクリニック、なるせこどもアレルギークリニック 歯科（6）：いぐち歯科クリニック、岡田歯科クリニック、けやき歯科 丸子歯科、みずの歯科医院、三宅矯正歯科クリニック

◆梅坪台地域会議の取組◆

地域住民との意見交換会やアンケート等で、地域課題や事業についての意見を集約している。また、地域住民に対して、地域会議だよりを年3回ほど発行、回覧しており、地域課題解決事業（旧・地域予算提案事業）の取組内容の周知を図っている。

●地域予算提案事業（現・地域課題解決事業）

これまで、「防犯」や「防災」などの住民生活に密着した課題の解決を目指し、多くの事業提案を行った。

【防災対策】（平成29年度～令和3年度）

事業名『災害に負けない梅坪台』

<主な事業>

・避難所運営勉強会の実施・防災マップの作成・災害啓発動画「水害から身を守る」の作成等

◆わくわく事業◆

水辺整備や子ども食堂、景観づくりなど、多様な地域課題を解決するために、多くの団体が活動している。

【直近5年間の交付状況】

年 度	交付件数	交付分類	補助金額
平成30年	10件	福祉の促進：3件、文化振興：1件、安全・安心：1件、環境保全：2件、子どもの健全育成：2件、その他：1件	2,020,000円
令和元年	10件	福祉の促進：5件、文化振興：2件、環境保全：2件、子どもの健全育成：1件	3,635,000円
令和2年	6件	文化振興：2件、環境保全：2件、子どもの健全育成：2件	1,792,000円
令和3年	6件	福祉の促進：1件、文化振興：1件、安全・安心：1件、環境保全：3件	1,260,000円
令和4年	5件	福祉の促進：1件、文化振興：1件、環境保全：3件	1,735,000円 (予定)

◆梅坪台地域における課題解決に向けた豊田市への提言◆

(1) 提言

梅坪台の健康課題や意見交換会・地域会議で挙げられた意見等を反映し、別添の「梅坪台健康づくり計画」(以下「計画」という。)を作成した。豊田市においては、梅坪台地域の住民の健康意識向上のため、計画に記載の取組に関する次の事項について、特段の配慮をされるよう提言する。

- ①健康づくりに関する専門家派遣などの人的支援に関すること
- ②医療機関等と連携した新規の取組の立上げに関すること
- ③事業の実施に伴う財政的支援に関すること

(2) 事業概要

事業名	梅坪台地域健康づくり事業
事業の目的	梅坪台地域住民の健康意識が高いまちとする
事業の選定理由	<ul style="list-style-type: none"> ・昨今、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、心身の健康維持がより重要となっている。このような状況下において、地域課題について検討したところ、「地域の健康づくり」をはじめとする様々な課題が挙げられた。 ・健康づくりに限らず、高齢者への取組やその支援が協議される中、令和2年度の梅坪台における健康カルテから、解決すべき健康課題が多くあることが分かったことや、課題解決の手段となる「豊田地域医療センター」のリニューアルが契機となり、当該課題を選定することとなった。
梅坪台地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・梅坪台地域における国民健康保険特定健康診査の受診率が低く、健康に対する意識がやや低い。 ・梅坪台地域の高齢化率が18%であり、市内でも2番目に若い地域である一方で、介護認定率が市平均より若干高い状況にある。このことから、高齢者はもとより、若い世代に対しても健康維持等への意識づけが必要となっている。 ・75歳以上になると、男性の「高血糖」、「運動習慣なし」、女性の「身体活動なし」の該当者の割合が市平均より高い
意見交換会	<p>【日 時】令和3年11月6日</p> <p>【場 所】梅坪町自治区 区民会館</p> <p>【参加者】梅坪台地域会議、梅坪台地区区長会、梅坪台地区高齢者クラブ連合会、梅坪台地区コミュニティ会議(福祉・健康委員会)、梅坪台地区民生委員児童委員協議会、梅坪台中学校、梅坪台地区ヘルスサポーター、豊田地域医療センター、豊田地域ケア支援センター、豊田市社会福祉協議会、梅坪台交流館(計24名)</p> <p>【内 容】「健康(元気)でいるためにやっていること」、「新たにやりたいこと」や「健康(元気)を保つために大切なこと」について話し合いを行った。</p>
計画の目指す姿	<ol style="list-style-type: none"> ①健康への関心が高いまち ②効果の高い健康づくりを継続できるまち ③健康づくりの輪を広げるまち